



別府静春議員

町有林に千年の森を

町長／3月議会で条例提案

森林保全

別府 森林・林業・環境
保全・水源保全・観光に
貢献する「千年の森」を
ダム湖沿いの町有林に設
置する考えはないか。

町長 町の貴重な財産で
ある町有林の一部を「千

年の森」として子々孫々
まで残すことには賛同す
るものであり、神子地区
の建山町有林が面積・地
理的に最もふさわしいと
考えておりますので、で
きれば3月議会で条例を
提案する方向で進めてま
いりたいと思います。

古木・名木の 調査を

町長／樹木等の調
査は大切

別府 古木・名木の文化
財指定状況は、旧町間で

差があることから、旧薩
摩町の調査要綱を参考に
調査を統一し指定する考
えは。

町長 旧薩摩町では、町
内の古木・名木といわれ
る樹木を郷土史研究会の
方が中心となり調査し、
結果が冊子としてまとめ
られています。
今、樹木の調査を行う
ことは大切なことで、自
然保護・環境・景観とし
て実態調査は必要なこと
であると考えています。



山崎支所跡のイチョウの大木

財政

今後の財政運営の展望は

町長／計画より2～3年早まる



日高政勝議員

日高 来年度当初予算の
編成規模、新たな財政健
全化法への対応策、公債
費負担適正化計画の7年
以内達成見込みの見通し
を伺う。

町長 当初予算は130
億円規模、地方債は15億
円以内にと考えています。
財政健全化法の4指標
基準とも安全ライン内に
位置しているようです。
さらなる行財政改革の
推進に努めます。公債費
適正化計画は、2～3年
早く目標達成の見込みで
す。

特産品開発の 取り組みを

町長／梅の特産品
開発を考える

日高 豊かな自然や生活
文化に育まれた地域資源
を活用し、本町ならではの
特産品開発を行う官民
一体の研究組織の考えは
ないか。



特産品開発のため行われた「うめ」料理コンクール

町長 地域資源を活用し
た特産品開発のため、「さ
つまの梅」を食材にした
料理、加工、お菓子部門
のコンクールを実施いた
しました。

まずは、この「梅」を
活用した特産品開発を行
うため、今年度中に民間
業者と一緒に研究組織を
立ち上げる予定です。